

都市再生整備計画 事後評価シート
長町周辺地区(第2期)

平成28年2月

宮城県仙台市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮城県		市町村名	仙台市		地区名	長町周辺地区(第2期)			面積	226ha	
交付期間	平成21年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成27年度		交付対象事業費	9199.5百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名									
			基幹事業	道路(原町広岡線、富沢東大野田線、富沢四丁目塚田線)、公園(あすと長町中央公園、富沢駅東4号公園)、高質空間形成施設(杜の広場トイレ整備)、高次都市施設(長町駅西口市民プラザ)、土地区画整理事業(あすと長町、富沢駅周辺)								
			提案事業	事業活用調査(事業効果検証調査)								
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
			基幹事業	公園((仮称)富沢駅東6号公園)			公園:区画整理事業の計画変更のため削除			なし		
			提案事業	なし			なし			なし		
新たに追加した事業		基幹事業	道路(太子堂自転車歩行者専用道路1号線、諏訪町太子堂1号線)、公園(富沢駅東1号公園、富沢駅東5号公園)、地域生活基盤施設(富沢駅自転車等駐車場、富沢駅周辺(遺跡散策路情報板))			道路・地域生活基盤施設:地下鉄駅周辺のアクセス性・回遊性の向上を図るため追加 公園:憩いの交流空間創出のため追加			なし			
		提案事業	地域創造支援事業(大野田老人福祉センター、コミュニティセンター、児童館建設)			地域創造支援事業:多様な都市機能が融合する市街地の基盤となる公共施設整備のため追加			なし			
交付期間の変更		当初	平成21年度～平成25年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし					
		変更	平成21年度～平成26年度									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	地区内居住者数	人	16,500	H20	18,000	H26	17,204	19,357	○	あり - 土地区画整理事業により、集合住宅、戸建住宅の立地が進んだことで、居住者数が増加し、目標値を達成した。	-
	指標2	公園の利用者数	人/日	0	H20	1,780	H26	-	2,076	○	あり - 長町駅周辺に商業施設整備が進んだことや、マンション建設による居住者数の増加により、利用者数が目標を上回った。	-
指標3	通りの歩行者数	人/12h	29,490	H20	36,500	H26	37,315	46,420	○	あり - 長町駅周辺の商業施設整備による回遊性の向上やにぎわいの創出及び、富沢駅の施設整備による利便性の向上により歩行者が増加し、目標値を達成した。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	基盤整備の進捗により、居住や商業施設の立地による土地利用が図られ、良好な街並みが形成された。											
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング	指標の達成状況の確認			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			●	中間時において達成状況を確認することは、事業を適切に評価する上で効果的な確認方法であり、今後の計画でも実施することが望ましい。			
	住民参加プロセス	地権者協議会での協議(長町駅周辺まちづくり検討委員会)			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			●	協議会は市民プラザの施設計画や管理運営方法の検討の中で、意見反映を行い現在は発展的に解消している。			
	持続的なまちづくり体制の構築	まちづくり活動組織設立(長町駅前プラザ管理運営委員会)			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			●	施設の管理運営とともに、地域の歴史的資源・まちづくり活動の展示、地域活動を促進する。			

様式2-2 地区の概要

長町周辺地区(第2期)(宮城県仙台市) 都市再生整備計画事業の成果概要																																		
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値																										
<p>【大目標】 地下鉄・JR沿線のアクセス利便性を高め、居住や商業業務機能など多様な都市機能が集積する複合型の拠点市街地を形成する。</p> <p><目標1> 地下鉄・JR沿線の利便性を活かし、都市的サービス機能と都市型住宅機能が集積した良好な市街地を形成する。</p> <p><目標2> 良好な住環境を形成するとともに交流と憩いの空間を創出する。</p> <p><目標3> 歩行者・自転車利用者の安全・快適な歩行空間を形成しアクセス性や回遊性の向上を図る。</p>		地区内居住者数	単位:人	16,500	H20	18,000	H26	19,357	H26																									
		公園の利用者数	単位:人/日	-	H20	1,780	H26	2,076	H26																									
		通りの歩行者数	単位:人/12h	29,490	H20	36,500	H26	46,420	H26																									
<p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>都市再生整備計画区域</td> <td>赤線</td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>赤線</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>黄色線</td> </tr> <tr> <td>地域生活基盤施設</td> <td>青線</td> </tr> <tr> <td>高質空間形成施設</td> <td>緑線</td> </tr> <tr> <td>高次都市施設</td> <td>紫線</td> </tr> <tr> <td>都市再生区画整理</td> <td>ピンク線</td> </tr> <tr> <td>提案事業</td> <td>緑線</td> </tr> <tr> <td>関連事業</td> <td>灰色線</td> </tr> <tr> <td>幹線道路</td> <td>黄色線</td> </tr> <tr> <td>現況施設</td> <td>黒線</td> </tr> <tr> <td>JR線・東北幹線</td> <td>黒線</td> </tr> <tr> <td>高速鉄道南北線(地下鉄)</td> <td>黒線</td> </tr> </table> <p>都市再生緊急整備地域</p>		都市再生整備計画区域	赤線	道路	赤線	公園	黄色線	地域生活基盤施設	青線	高質空間形成施設	緑線	高次都市施設	紫線	都市再生区画整理	ピンク線	提案事業	緑線	関連事業	灰色線	幹線道路	黄色線	現況施設	黒線	JR線・東北幹線	黒線	高速鉄道南北線(地下鉄)	黒線							
都市再生整備計画区域	赤線																																	
道路	赤線																																	
公園	黄色線																																	
地域生活基盤施設	青線																																	
高質空間形成施設	緑線																																	
高次都市施設	紫線																																	
都市再生区画整理	ピンク線																																	
提案事業	緑線																																	
関連事業	灰色線																																	
幹線道路	黄色線																																	
現況施設	黒線																																	
JR線・東北幹線	黒線																																	
高速鉄道南北線(地下鉄)	黒線																																	
<p>まちの課題の変化</p>		<p>・富沢駅周辺土地区画整理事業地区内の道路はほとんど完成したことで、交通結節機能等が強化されたが、地区から発生する交通量や流入する交通量の増加による渋滞が生じている。</p> <p>・原町広岡線の整備により、JR、地下鉄駅へのアクセス性が向上し、歩行者の安全性、快適性が確保されたが、一部整備が未完了となっている。</p> <p>・平成27年3月にあすと長町中央公園が完成し、賑わいの創出と多様な交流の場として利用されているが、あすと長町中央公園に駐車場がないため、マイカー利用者への対策が必要となっている。</p> <p>・長町駅前には基盤整備の進捗に伴い、街の魅力を高める施設立地が進み、利便性の向上・賑わいの創出が図られたが、仮設住宅撤去後の用地利用が課題となっている。</p>																																
<p>今後のまちづくりの方策(改善策を含む)</p>		<p>・交通量増加による渋滞を改善するため、郡山折立線(大野田)の整備を実施する。</p> <p>・原町広岡線は、一部整備が未完了であるため、継続して事業を実施する。</p> <p>・あすと長町中央公園の利用者には、看板やホームページによる周知を行い徒歩や自転車での来園を促すとともに、マイカー利用の場合は周辺有料駐車場への駐車を喚起する。</p> <p>・公園の利用者と商業施設利用者のタイアップによる相乗効果を図る仕組みを検討していく。</p> <p>・仮設住宅撤去後は、更なる施設立地を促進する。</p>																																